

通所介護たより

えんぴつ書きで「能力」がUPします

一石三鳥のえんぴつ書きの効能とは？

パソコン入力的生活に慣れた現代において「えんぴつ書き」には特別な効能があります。

まず、お手本をえんぴつでなぞる、はみ出さないように意識して書くと言う作業を通じて、脳全体の働きを活性化させることができます。特に脳の八十％を占める大脳の働きを良くすることが知られています。

作業をすることになるので、脳の老化の防止にも役立ちます。

また、えんぴつを使ってお手本の字をなぞることにより、自然に字がうまくなるようになり、昔の文字に親しむことで、普段使わない脳の働きも活性化します。

つまり、えんぴつ書きを通じて、あなたの「能力」は確実にUPし、一石三鳥ではなく一石三鳥のメリットを享受できるのです。

ひさかたのひかりのどけき春の日に

しず心なく花の散るらむ 紀友則

ひさかたのひかりのどけき春の日に

しず心なく花の散るらむ

いにしへの奈良の都の八重桜

けふ九重にほいぬるかな 伊勢大輔

いにしへの奈良の都の八重桜

けふ九重にほいぬるかな

「桜の開花予想」

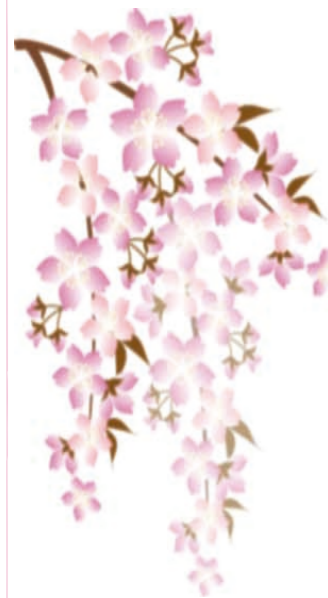


三月の末、みなさんと桜の開花予想をしました。いちばん早い方で七日、遅い方で十二日でした。長年、大河原に住んでいらっしやるみなさんの予想は流石です。的中しそうですね。ちなみに昨年はずっとこの間に咲き、4月6日には満開となって、散り際も良桜でした。

お花見の楽しみは「だんご」「お花見弁当」ですね。調理担当者が腕をふるって作りますのでお楽しみに。風のない暖かな日には出での散歩もしようと思っています。

4月からはみなさんが「やってみたこと」に着目して、小グループでのクラブ活動をいたします。

「園芸クラブ」「読書クラブ」「手芸クラブ」「調理クラブ」等々、一緒に話し合いながら進めてまいりますので、よろしく願います。



三月の活動から

今回の壁画は2ヶ月に渡って作成していただいております。



まず、桜や梅の花を形どり貼付けていただいたり、四葉のクローバーや菜の花を折り紙で折っていただいたりしております。



うぐいすのぬり絵では、色合いをよく考え、鮮やかに仕上げている方もおり、みなさんそれぞれに特色あるものに仕上がりました。

NPO法人ほっとあいからのご案内

「ほっとする・あったかい・助け合い・愛」

特定非営利活動法人ほっとあいは、平成10年の設立時より「住み慣れた地域で暮らしたい」と願う人々の思いに寄り添いながら活動を続けてまいりました。

その時々様々なニーズに対応するために多様なサービスを展開しています。

みなさまのまわりで、ほっとあいを必要とされる方がいらっしゃいましたら、担当の方までお声がけ下さい。

自主事業(住民参加型在宅福祉サービス)

- ・ファミリーサポートホームヘルプサービス
- ・外出支援・移動サービス
- ・ほっとあいの家(デイケア・ナイトケア)
- ・おしゃべりサロンほっとあい(毎週土曜日)

介護保険事業

- ・居宅介護支援・訪問介護・通所介護

障害者自立支援法

- ・ホームヘルプサービス

行政委託事業

- ・軽度生活支援・障害者等移動支援
- ・障害者等一時預かり

各事業の担当者がご相談を承ります。 ☎0224-52-8555



四月の行事

- ・歌
- ・紙芝居
- ・誕生会